

令和2年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

1. 事業評価の実施

令和2年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			H30	R元	R2		
山形県	飯豊町	飯豊町	●	●	■	B	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、例年どおりの事業展開ができない中ではあったが、トライアル販売を委託で行ったり、「おいしい山形・食材王国みやぎビジネス商談会」においてzoomで商談を行うなどの工夫がなされていた。 目標達成状況の3つの指標のうち、達成できたものは1つだったため、評価をBとする。 2つの事業について、今後の販路拡大・売上増加を期待したい。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○・・・交付対象年度(計画) ●・・・交付対象年度(実施済) □・・・目標年度(計画) ■・・・目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A・・・優良 B・・・良好 C・・・低調

3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者である 飯豊町商工会 事務局長 遠藤 純雄 氏 から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

【第三者】

飯豊町商工会 事務局長 遠藤 純雄

【意見聴取の概要】

昨年度は目標達成できなかった「雇用に関する指標」について、大きく目標値を上回る結果となったことを評価したい。

しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により「所得に関する指標」の達成率が50%程度となってしまっている。また、「山菜加工品の新商品の増加」については、目標達成率67%程度という結果になっており、総合評価を「B」とする。